オフィス・工場向け

5災・BCP対策パック

災害への備え、できていますか? オフィスや工場で必要な防災グッズをパックにしました。



災害発生時の帰宅困難者対策として"帰宅抑制"の取り組みが全国で進んでいます。 事業所には最低3日分の水・食料を備蓄しておくようにしましょう。



1人1日3Lが目安。飲みきり易い ボトルも含めると便利です。



水を使用する必要がなく、すぐに 食べることが出来ます。



水だけでご飯が出来ます。パンが 苦手な方や高齢者にオススメ。



保存食(パウチ) "食のストレス軽減"には主食だけ でなく、副食が欠かせません。

災害発生時の衛生対策は大変重要です。特に生理現象は我慢することが出来ないことから、 従業員数に対して十分な数量の衛生用品を備蓄しておくようにしましょう。



非常用トイレキット トイレに必要とされる物品(8アイ テム)をワンパッケージに。



防災ウェットタオル 水分を保つ長期保存用。いざとい う時にしっかりと使えます。



非常用日用品キット 断水しても身体を清潔に保つ為の物 品(18アイテム)をワンパッケージに。



医療用マスク ウイルス遮断率の高い不織布マスク。 体力・免疫力低下時の感染予防に。

"帰宅抑制"の取り組みでは"事業所に3日間留まる"ことを想定した備えが求められています。 従業員数に対して十分な数量の生活用品を備蓄しておくようにしましょう。



入手と保管がし易く、コンロ・ヒー ター・発電機などに使用可能。



情報収集に欠かせません。ダイナ モ式で電池が無くても使えます。



調理器具としてだけでなく、煮沸



停電時の安全確認や避難誘導に 欠かせません。



温かい飲み物だけでなく、保存食 (乾燥米)にもお湯が使えます。



LEDランタン 停電時のフロアやトイレの照明と して欠かせません。



簡易食器セット 従業員数に対して3食3日分以上



軽量で保温性の高いフリース手 布を採用し、コンパクトに保管。



屋外避難時だけでなく、雨漏りなど の水濡れ被害対策にも使えます。



ウォータータンク10L "給水する"為のタンクと"給水を受 ける"為のタンクが必要です。



水を入れるだけで充電可能。USB ポートから携帯機器に充電出来ます。



簡便エアーマット 事業所に寝泊まりする際に欠かせ ません。まくら機能付。



ポケットコート 雨天時の屋外避難や作業に欠かせま せん。従業員数分は最低限必要です。

SELECT

基本備蓄セットプラス、用途に合わせてオフィス向け・工場向けのパックをお選びいただけます。

オフィス環境における"防災・BCP対策"の観点から、従業員の安全を確保し、 速やかな事業復旧と事業継続に繋げる為に必要な防災グッズを集めました。





共通

基本備蓄セッ

プラス

救助工具セット(スリム) 閉じ込めから救助する為の バールなどが含まれており、 復旧作業にも使用出来ます。



すべり止めつき軍 破片や鋭利な器物などか ら手を守ることで、円滑 な復旧作業を行えます。



全員が怪我をする訳では ありません。従業員数の 半数分程度が目安です。



階段や傾斜場所でも容 易に搬送可能。保管にも 場所をとりません。



LEDヘッドライト 復旧作業で両手が使え るようにするには、ヘッド ライトが便利です。





防水メガホン 指示・連絡等をスムーズ に。防水性能が高く屋外 での使用にも最適です。



ヘルメット収納の問題点 をクリアする省スペース 回転式ヘルメットです。



燃料確保が容易なガス ボンベ式。復旧作業に電 力は欠かせません。



発電機の使用時間を考 慮して必要数準備して おきましょう。



エンジンオイル ガスボンベ式発電機に もエンジンオイルは必 要です。



屋外排気が必要な発電 機から屋内への引き込 みに必要です。





基本備蓄セット十 オフィス向けセット 20名パック



10名パック、30名パックもご用意しております。

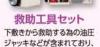
保管スペース(目安) ■30名パック 容積合計:2.60m 参考床面積:5.06m ■20名パック 容積合計:2.12m 参考床面積:4.92m ■10名パック 容積合計:1.66m 参考床面積:4.75m



工場環境における"防災・BCP対策"の観点から、従業員の安全を確保し、 速やかな事業復旧と事業継続に繋げる為に必要な防災グッズを集めました。







発電機

燃料確保が容易なガス

ボンベ式。復旧作業に電



すべり止めつき軍手 破片や鋭利な器物などか ら手を守ることで、円滑 な復旧作業を行えます。

発電機用ガスボンベ

発雷機の使用時間を老

慮して必要数準備して



発雷機用

エンジンオイル

ガスボンベ式発雷機に

もエンジンオイルは必

要です。

全員が怪我をする訳では ありません。従業員数の 半数分程度が目安です。



使い捨て担架 階段や傾斜場所でも容

易に搬送可能。保管にも

LED作業灯

停雷した丁場内や夜間

の屋外での復旧作業に

照明は欠かせません。

場所をとりません。



LEDヘッドライト 復旧作業で両手が使え るようにするには、ヘッド ライトが便利です。



防水メガホン 防護用ヘルメット 指示・連絡等をスムーズ 物体の飛来または落下、 に。防水性能が高く屋外 墜落、頭部感電に対応し での使用にも最適です。 たヘルメットです。



屋外排気が必要な発電

機から工場内への引き

込みに必要です。

コードリール トランシーバー



丁場内での安全確認や 復旧作業の指示・連絡に 止(二次災害防止)措置 欠かせません。 に欠かせません。





基本備蓄セット・ 工場向けセット

50名パック、100名パックもご用意しております。

保管スペース(目安) ■100名パック容積 合計:9.86㎡ 参考床面積:9.70㎡ ■50名パック 容積合計:5.33㎡ 参考床面積:7.63㎡ ■30名パック 容積合計:3.80㎡ 参考床面積:7.09㎡

共通

大切な家族や従業員のために



防災グッズ30選セット

●衛生用品 ●薬

●メガネ・コンタクト ●スマホ充電器



23 既存品にはライターがセットされておりますが、順次アイマスクに切り替わります。 日本を取り巻く地震環境は、活性期を迎えていると言われています。 首都直下型地震や南海トラフ地震など、専門家は直近30年間に

起きる可能性は70%と非常に高い数字を示しています。 いつ起こってもおかしくない!

万一の為に、家庭に、職場に、最低限の備えをしておきましょう!

※セット内容は状況により変更する場合があります。

BCPERS ビーシーパース

BCP策定の全てをワンストップでサポート!

BCP策定コンサルティングからBCP対策(設備機器、備蓄品など)の導入まで!

BCPERS サービスは

"ソフト面(計画書、規程、手順書など)"と"ハード面(施設、設備機器など)"の 側面から貴社の事業継続能力を診断し、その結果に基づいた

BCP策定コンサルティングからBCP対策(設備機器、備蓄品など)の導入まで ワンストップでサポートさせて頂きます。



BCP.ERSサービスご提供の流れ

サービスの お申込み

BCP.ERS (ピーシーパース) サービス申込書にご記入の上 販売店にお申込み下さい。 150,000円(税抜)※交通費別途

【条件】 中小企業基本法で定義された中小企業 ※敷地や社屋が広く2~3時間で現地調査が難しい場合は、別途費用が発生する 場合もあります。上配の条件に当てはお らない企業は別途お見積もり致します。

事前調査による 評価と分析

コンサルタントが申込書の情報 を基に書社の立地環境におけ るリスク(地震・津波・大雨など による災害)を評価します。また、 既にBCPや防災計画を策定さ れている場合は資料をご提供 頂き、事業継続に必要な事項が 網羅されているか分析します。

現地調査による 評価と分析

コンサルタントが責社にご訪問 させて頂き、立地環境などを実 際に確認したうえで、"ソフト面 (計画書、規程、手順書)"と"ハー ド面(施設、設備機器など)"の側 面から事業継続能力を診断しま す。診断結果については、報告書 としてとりまとめます。

診断結果の ご報告

コンサルタントが貴社にご訪 問させて頂き、報告書を基に事 業継続能力の診断結果ならび に今後検討すべき課題と改善 ポイントなどをご説明させて 頂きます。

BCP策定と 対策のご提案

報告書の診断結果に基づき、 青社の事業継続能力向 Fに必 要な"BCP策定コンサルティン グ"や"BCP対策(設備機器、備 蓄品など) "をご提案させて頂 きます



本サービスでご提供する各種資料のご紹介

(1)リスクアセスメント表

書社の立地環境における 潜在的なリスクが一目で 分かる"リスクアセスメン ト表"を作成いたします。 実際にコンサルタントが 立地環境を確認した上で 診断結果にまとめます。



2事業影響度分析表

"車業影響度分析表"は 災害被害など によって事業が中断した際の影響を分 析し、復旧に必要な経営資源を洗い出 します。事業継

続対策を検討 するための重 要な資料にな ります。



③備蓄品検討リスト

車業内容や組織規模 を踏まえ、コンサル タントが備蓄品検討 リストを作成します。 品名・数量・算出根 圳・図音占などの頃 日に分類しています ので、備蓄品の検討 にお役立て下さい。



4 事業継続能力診断報告書

①②③を踏まえ、コンサルタントが事業継続能力 診断報告書を作成し、診断結果のご説明をさせ

<報告書の内容 目次 事業継続能力診断の目的 1 診断対象組織の概要

お役立て 2 事業継続の観点からの所見 2.1 環境的側面

2.1.1 社外 2.1.2 社内 2.2管理的側面

BCP対策の

検討と導入に

3 総評 まとめ

企業の存続にBCPが必要不可欠な時代へ

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)は約1万9千人の死者・ 行方不明者を出し、その地震規模(マグニチュード9.0)の大きさから一部の地域のみならず、 日本全体に非常に大きなダメージを与えました。

また、今世紀前半中に西日本においては、マグニチュード8.0~9.0クラスの南海トラフ巨大地 震の発生が想定(30年以内の発生確率:約70%程度)されており、東日本ではマグニチュード 7.0~8.0クラスの首都直下地震の発生が想定(30年以内の発生確率:約70%程度)されてい ます。これは文明の進化と共に様々な技術が進歩し、新たな取り組みや考え方が生まれようと も、地震や風水害などの災害が無くなることはないという事実を示しています。

こうしたことから、"災害が無くならない"ということは"いつか必ず災害が発生する"と普段 から認識し、事前に対策を導入しておくことが重要です。

「オフィス・工場向け防災・BCP対策パック」は過去の災害事例から得られた知見を踏まえ、 皆様の組織が防災やBCPに取り組むにあたって、シンプルでありながら有効性の高い対策の 導入ができる内容となっていますので、この機会に是非ご活用頂けましたら幸いです。



ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役 松井 裕一朗 氏

外資系企業・国内企業・官公庁におけ る各種リスクマネジメントに関するコ ンサルティングに従事する一方、自治 体などの有識者会議の委員としての 活動も行う。革新的な事業継続の取り 組みを称える国際的な賞である「The BCI Asia Awards」を2年連続 (2015年、2016年)で受賞。■英国 事業継続協会(BCI)プロフェッショナ ルメンバー■大阪市新型インフルエ ンザ等有識者会議 委員



お問合わせ





BCP.ERSにお任せください!! 事業継続診断サービスに基づいた最適備蓄品を提案致します。